



Douglas
Monthly Update

ダグラスニュースレター

Vol.11
2012年3月1日号

糖尿病によるレビュー(2/11)



Vern S. Cherewatenko - 医学博士 パーン チェレワテンコ
糖尿病治療を専門とする開業医、米国家庭医学専門医、米国肥満学会認定医
著書に「糖尿病治療法(The Diabetes Cure)」がある。
現在「女性のストレス治療法(The Female Stress Cure)」を執筆中。

現代西洋医学がますます先鋭化し、攻撃的な治療に傾いてゆく中で、私たち医師は患者の自らが治療する力を引き出す医療をもっと大切にすべきではないでしょうか。そして、もう一步踏み込めば、病気になる前にそれを予防する医学的助言をすることが、今、求められているような気がします。私は、長年にわたってダグラスラボラトリーズのダイエタリーサプリメントを患者に処方してきました。それは極めて良質なビタミンであり、含有量が際立ったミネラルであり、また、非常に切れ味のいいハーブであったりします。そして、患者さんは安心してそれを飲み、マイルドなベースで、時には劇的に状態の改善を見せるのです。私にとってダグラスラボラトリーズの健康補助食品は、予防医療を続けてゆく上で欠かすことができません。

全国的な蔓延

糖尿病による死亡

1999年には、25歳以上の糖尿病患者において約450,000件の死亡が発生した。この数字は、25歳以上の者に、米国における全死亡の19%にあたる。

- 全般的に、糖尿病患者における死亡のリスクは、糖尿病でない者の約2倍である。しかし、糖尿病に関するリスクの上昇は、若年者(25~44歳で3.6倍に対し、65~74歳では1.5倍)や女性(45~64歳の女性で2.7倍に対し、同年齢群の男性では2倍)に関してより大きい。
- 糖尿病は、1999年に米国死亡診断書に記載された第6番目の死因であった。これは、糖尿病が死亡の根本原因として記載された68,399件の死亡診断書に基づくものである。さらに141,265件の死亡診断書に、糖尿病は死亡の寄与因子として記載された。しかし、糖尿病を伴う多くの死亡者でその疾患は死亡診断書に記載されず、約35~40%のみ、診断書のいずれかの欄に記載がなされ、死亡の根本原因として記載されるのはたった約10~15%である。

糖尿病に対する高リスク因子

専門家は、45歳以上の成人は糖尿病の検査を受けるよう勧めている。初回の検査で血糖が正常であれば、3年間隔で検査を受けるようにする。45歳未満の者は、糖尿病のリスクが高ければ検査を受けるべきである。高リスク因子には以下のようなものがある。

- 理想体重を20%以上オーバーするか、ボディマスインデックス(BMI)が27以上。BMIは、kg体重のm身長平方に対する比(kg/m²)である。
- 母、父、兄弟、姉妹が糖尿病。
- アフリカ系アメリカ人、アラスカ先住民、アメリカインディアン、アジア系アメリカ人、ヒスパニック系アメリカ人、太平洋諸島系アメリカ人。
- 9ポンド以上の児の出産もしくは妊娠中の糖尿病罹患。
- 血圧が140/90mmHg以上。
- 高比重リポ蛋白(HDL)コレステロールが35mg/d以下、トリグリセリドが250mg/dL以上等の脂質値異常。
- 過去に行った糖尿病検査での耐糖能異常。

糖尿病とは?

糖尿病は、インスリン産生やインスリン作用、もしくはこの両方の欠陥から生じる、高血糖値により特徴づけられる疾患群である。

糖尿病には、重篤な合併症や若年死を伴うことがあるが、糖尿病患者は疾患をコントロールする手段を講じ、合併症のリスクを低減することができる。

糖尿病は、身体が成長やエネルギーのために食物を消化する道筋である、代謝の障害である。私たちが食べる食品の大部分は、血液中における糖の形態であるブドウ糖に分解される。ブドウ糖は身体にとっての主要燃料源である。

消化の後、ブドウ糖は血流に入り、成長やエネルギーのために細胞により利用される。ブドウ糖が細胞内に入るには、インスリンが存在しなければならない。インスリンは、胃の裏側にある大型の腺、膵臓により産生されるホルモンである。

食物を摂取すると、膵臓は適切な量のインスリンを自動的に産生し、ブドウ糖を血液から細胞に移動させると考えられている。しかし糖尿病患者では、膵臓はインスリンをほとんどもしくは全く産生しないか(1型)、細胞が産生されるインスリンに対し適切に反応しない(2型)。ブドウ糖が血液中に蓄積し、尿にあふれ、身体から出て行く。このため身体は、血液に多量のブドウ糖が含まれるにも関わらず、その主要燃料源を失うこととなる。筋肉に回るブドウ糖が相対的に不足して疲労が生じ、多くの者が医療を求めるようになる。3種類の糖尿病がある: 1型インスリン依存性糖尿病、2型インスリン非依存性糖尿病、妊娠糖尿病。この3種類のうち、2型が断然最も多く、包括的治療に最も反応しやすい。

1型糖尿病

1型糖尿病は以前、インスリン依存性糖尿病(IDDM)や若年性糖尿病といわれていた。1型糖尿病は、身体の免疫系が、血糖を制御するホルモンのインスリンを産生する唯一の細胞、膵臓β細胞を破壊すると発症する。すると膵臓はほとんど、もしくは全くインスリンを産生しなくなる。1型糖尿病の者は、生きるためにインスリンを連日投与する必要がある。この型の糖尿病は通常小児や若年成人を襲い、彼らは生き残るために、1日に数回のインスリン注射やインスリンポンプが必要となる。1型糖尿病は、診断された全糖尿病症例の5~10%を占めると思われる。1型糖尿病に対するリスク因子には、自己免疫、遺伝的、環境的因子がある。1型糖尿病の症状は通常短期間に生じるが、β細胞の破壊は数年前に始まっている可能性がある。症状には、口渇や排尿の亢進、空腹感の持続、体重減少、かすみ目、極度の疲労感等がある。診断されずにインスリンを投与されないと、糖尿病性ケトアシドーシスとしても知られる、致死的な糖尿病性昏睡に陥ることがある。

Product on the Paper

このコーナーでは、掲載論文に関連したダグラス製品を紹介しています。

Glucoset® グルコセット®

品 番：GST-60
価 格：4,620円(税込み)
内 容 量：60粒入り/1日2粒/30日分



含有成分(2粒あたり)	含有量
ビタミンB1	50 mg
ビオチン	2,500 µg
クロム	800 µg
アルファリポ酸	200 mg
L-シスチン	500 mg
ギムネマシルベスタ抽出物	400 mg

血糖値対策・・・終末糖化産物(AGEs)抑制型

グルコセットは、健康な血糖値レベルを維持し、高血糖によるダメージから保護するためのフォーミュラです。蛋白質と糖が反応して生成される物質、終末糖化産物(AGEs)は血管壁や神経系、水晶体などを痛めてしまうことはよく知られており、糖尿病合併症の大きな原因の一つとされています。グルコセットは健康な血糖値レベルを維持するよう働くとともに、強い抗酸化作用を発揮する成分の配合により、組織がAGEsから受けるダメージを最小限に留めます。

Product Review

Opti-DHA™ オプティ-DHA

品 番：98531-60
価 格：4,095円(税込み)
内 容 量：60粒入り/1日2粒/30日分



Alpha-Lipoic Acid アルファリポイックアシッド100mg

品 番：LPA-60
価 格：3,045円(税込み)
内 容 量：60粒入り/1日1～2粒/30～60日分



コレステロール、動脈硬化対策

DHA(ドコサヘキサエン酸)は人体にとってたいへん重要な脂肪酸であるにも関わらず、身近な動植物には存在しません。オメガ-3系の多価不飽和脂肪酸で、植物油などアルファリノレン酸を含む食品を摂取すると、体のなかでEPAを経て合成されます。また、EPAと同様に魚の脂肪に多く含まれており、供給源として期待されるのはいわしやマグロなどの脂肪の多い魚です。

強い抗酸化力と抗酸化ビタミンの還元を担う補酵素

アルファリポ酸は酵素の働きを助ける補酵素の一種で、チオクト酸とも呼ばれます。エネルギー代謝にかかわる重要な物質で、細胞中に僅かですが含まれています。また体内でも微量が合成され、食品からも少しずつ摂取されています。但し加齢とともにその生成や食品からの摂取能力が減少することがわかっており、サプリメントから摂取することがもっとも有効とされている物質の一つです。アルファリポ酸はそれ自体強い抗酸化力を持つだけでなく、活性酸素により酸化したビタミンCやビタミンEなどの抗酸化ビタミンを還元して、再活性化させるという重要な役割も担っています。

含有成分(2粒あたり)	含有量
魚油抽出物 (以下の成分を含む)	1,000 mg
ドコサヘキサエン酸(DHA)	450 mg
エイコサペンタエン酸(EPA)	150 mg
ビタミンE	2 mg

含有成分(1粒あたり)	含有量
アルファリポ酸	100 mg

Order Made Supplement Service



分包 による
オーダーメイド
サプリメント
サービス！

- 患者様に合わせた指示箋ができる、オーダーメイド分包サービスです。患者様の満足度がより高くなります。
- 在庫負担がありません。
- 商品のお届けは、クリニック様お届けと患者様直送からお選び頂けます。
- ラベルデザインや容器も色々お選び頂けます。



編集後記

ダグラスニュースレターをお読みいただき誠にありがとうございます。これからも最新の臨床データ、商品情報などを正確に、また、迅速にご提供してまいります。どちら様もご意見・ご希望がございましたら編集者までお寄せください。

無断転載・転用は固くお断りいたします。

発行者：
〒135-0091 東京都港区台場2-3-2
日本ダグラスラボトリーズ株式会社
TEL: 03-5530-2212